

掲載しきれないイベントの写真などは、糸満市の「フェイスブック」「インスタグラム」「ライン」に掲載しています。

Instagram



Facebook



Line



|と|れ|た|て|



|い|と|れ|ぼ|



＼ドッジボールの普及のため／ ドッジボール図書の寄贈

3月25日に沖縄県ドッジボール協会の会長らが市役所を訪れ、ドッジボールの普及および子どもたちの読書活動への寄付を目的に市内小学校など18施設、合計26冊のドッジボール図書を寄贈しました。



＼糸満市ジュニアバレーボールクラブから／ ひめゆり資料館へ1万円寄付金贈呈

糸満市ジュニアバレーボールクラブがひめゆり資料館の平和活動を支援するため、支援金として1万円を贈呈することとなり、ひめゆり資料館で贈呈式が行われ、男子チームからは小林玲央さん、玉城陽翔さん、女子チームからは上原美優さん、嵩原舞桜さんが代表して支援金を贈呈しました。



＼防犯標語「いかのおすし」／ 新1年生に下敷き配布

糸満警察署と糸満地区防犯協会が4月6日、防犯標語「いかのおすし」の下敷きを贈呈するため、市役所を訪れました。下敷きには、子どもたちが犯罪に遭わないための約束ごととして、「いかのおすし」と覚えやすいフレーズが描かれています。



＼県内生産量1位！／ 糸満産きゅうり拠点産地認定！

沖縄県農林水産戦略品目拠点産地に糸満産の「きゅうり」が認定を受け、3月28日、沖縄県庁で拠点産地認定証交付式が行われました。認定を受けた當銘市長は「今後は生産者の経営安定化を図るとともに、拠点産地のメリットをいかした補助事業の導入や有利販売などの取り組みを積極的に行いたいと考えています」と話しました。

糸満市のきゅうりは、15年前と令和元年の生産量を比較すると523トンから726トンに増加しています。



＼春の交通安全運動スタート／ 全国交通安全出発式

令和4年4月6日から4月15日までの10日間、「春の交通安全運動」が展開され、市役所では4月5日に春の全国交通安全出発式が開催されました。出発式では4月から小学校に入学する2人に「交通安全ランドセルカバー」が贈呈されました。その後、「交通安全の誓い」として、「道路では遊びません。道路では手を挙げて渡ります。右、左をしっかり見ます」と元気良く宣言しました。



＼市内小中学校などへ4500部配布／ 糸満市海洋教育の副読本完成報告

市内小中学校で海洋教育に使用できる副読本が完成し、編集員が完成報告のため市役所に訪れました。糸満中学校の久山智恵子先生は「糸満市の子ども達が糸満の海について知らないという部分があり、糸満の海や漁業についてわかるようにしたいと考えていた。配布は4500部だが、一家に一冊必要なくらいの資料になったと思います」と話しました。

